

Foto: BUND

ヤン・ヴァローデ Jan Warode BUND(FoEドイツ)原子力政策キャンペナー Campaigner Nuclear Energy Politics, Friends of the Earth Germany



# 1. 原子力とガスのグリーンウォッシング





Umwelt and

Grafik: BUND/Jan Warode

## 出発点

- 課題:気候保護的な欧州経済への移行に投資を促す必要
- 障害:持続可能な金融商品に対する透明性のない「エコラベル・ジャングル」(グリーンウォッシング)
- EUの行動:
  - EUの規制により、科学的根拠に基づく持続可能な経済活動の分類を作成する。
  - EUタクソノミーはグリーンウォッシングを防止する必要がある。



Grafik: freepik.com



### EUタクソノミーの基本原則

以下のような経済活動は持続可能であるとみなされる:

- EUの環境目標を推進する(気候変動対策など)
- 「著しい損害を与えない」という原則に従う "do no significant harm" principle
- 社会的最低基準を遵守している

枠組み規制は2020年から施行されている



### 原子力と天然ガスに関する議論

### 2020年からの専門家の意見:

- 原子力は「著しい損害を与えない」原則に抵触
- 天然ガスを含める場合は厳しい基準が必要

### 原子カロビーや原子カ国からの多大な影響

- ・ 原子力推進の機関(Joint Research Center: JRC)がEUの名 義で、原子力は基準違反ではないと指摘するレポートを 作成。
- フランスとドイツの間の駆け引き



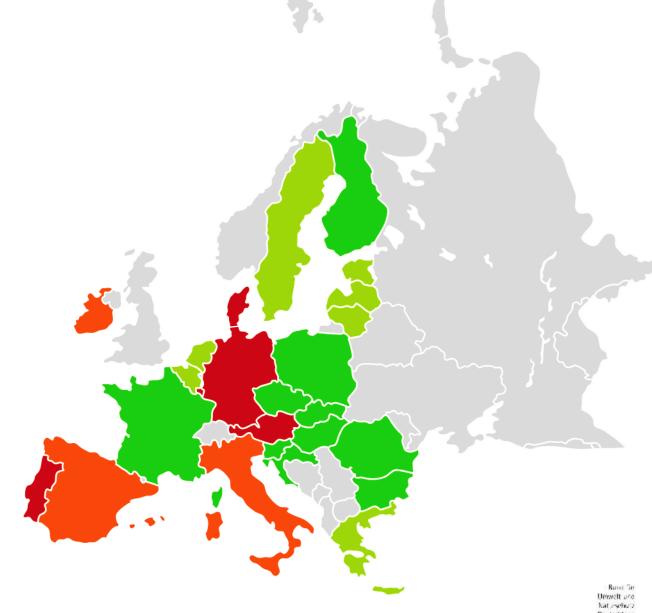




## 欧州内での議論

- 原子力支持
- 同、可能性
- 原子力反対
- 同、可能性

- ■古い原発への投資が必要
- **■** 脱石炭のためにガスが必要





Grafiken: Wikimedia; BUND

#### V MARKET N

### タクソノミーCDA(補完委任法令)の内容



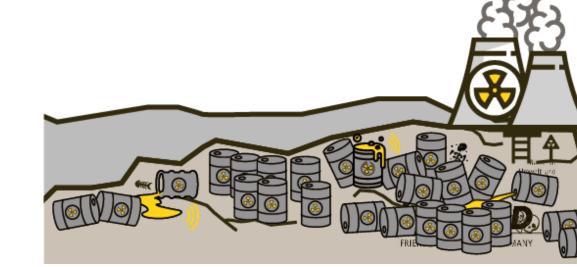
### EUタクソノミーにおける持続可能性とは:

- 新規原発と老朽原発延命のための改修工事(2045年までに認可)
  - 条件:2050年段階で稼働している放射性廃棄物処分場、 ベストエフォート技術、廃棄物管理のための基金、CO2 排出基準
- ・ ガス火力発電:2030年までに建設許可
  - 条件:年間平均排出基準量の遵守と段階的な水素への 転換



## 原子力と天然ガスは持続可能ではない

- 原子力は「著しく損害を与えない」原則に抵触: 核廃棄物問題は世界で未解決
  - 原子炉事故の危険性
- ・ 化石ガスも環境目標に大幅に違反し、気候変動を促進
  - 生産と輸送の過程での漏れによる高いメタン排出



## 現在の議論

ドイツ連邦政府:原子力とガスをタクソノミーに入れることに反対しているが、法的措置の保証はない

- **欧州委員会**:2022年2月に原子力とガスに関する委任法を採択し、欧州議会とEU理事会に委任

欧州議会:委員会はCDA(補完委任法令)に反対決議を行った。7月6日に議会で採決。
多くのEU議会議員が草案を批判しているが、約100票がまだ不足。

- ・ さらに主要な論点:民主主義と財政的理由
- オーストリアとルクセンブルグの法的措置の脅威



## EUタクソノミーがもたらす可能性のある結果

- 「持続可能な金融商品」と銘打つすべての投資活動は、 タクソノミーに従わなければならない。
- 大企業は、自社の活動がタクソノミーにどの程度適合し ているかを報告する必要がある。
- EU以外の国も追従の可能性。
- EUの公的資金が原発に流れこむ可能性。
- 原子力事業の実現可能性が高まる。
- 真に持続可能な経済活動への投資が減る。

AKW in der EU benötigen 500 Milliarden Euro Investitionen bis 2050

Atomstrom in Frankreich

Wie EDF vom grünen EU-Label profitiert



## 金融業界からの反応

「原子力やガスなどの化石エネルギーが持続可能なエネルギー源とされるEUタクソノミーを考えてみると、明らかにナンセンスであり、我々は皆それを知っている」

マルティン・リュック ブラックロック投資戦略チーフ Martin Lueck, Chief Investment Strategist – Blackrock

「ガスを含むグリーンボンドを買うのは非常にためらわれる」 ハートヴィク・リーシュ 投資チーフ PMT-オランダ年金基金 Hartwig Liersch, Chief Investment Officer – PMT - Dutch pension fund

「EUの持続可能な金融政策の基礎としてガスを含めることは、タクソノミーの信頼性を損ない、2050年までに炭素中立化するというEU自身の約束も台無しにすることになる」

ステファニー・ファイファー 国際気候変動投資グループCEO Stephanie Pfeiffer, CEO Institutional Investors Group on Climate Change



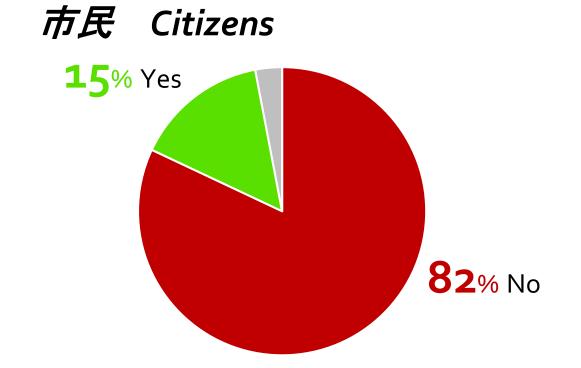
## 市民社会の反応

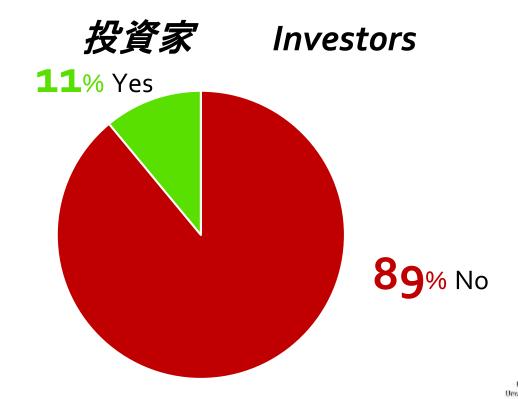




### 金融商品に対する意識

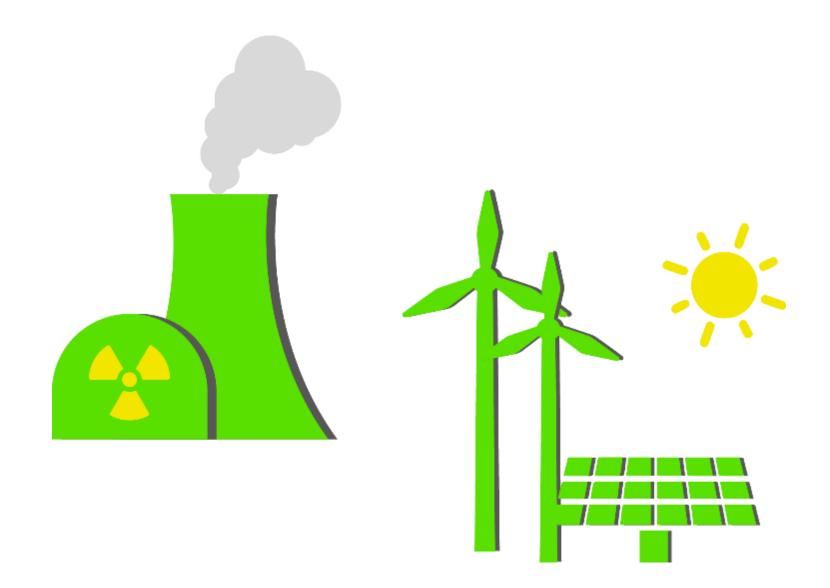
#### 原子力を含む金融商品は持続可能だと考えられますか?







# 2. ドイツのエネルギー政策





## 原発と戦争

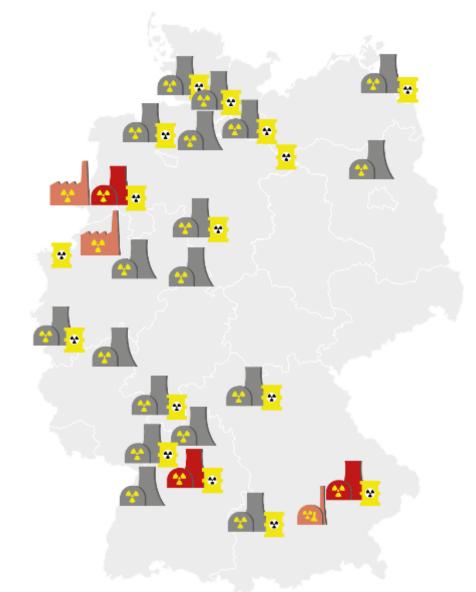
#### 危険性とリスクの理由

- 戦闘攻撃
- 非標的射擊
- ・ 作業員への過負荷
- 原子炉や使用済燃料貯蔵施設での停電

戦争のために設計された原子力は世界中どこにもない



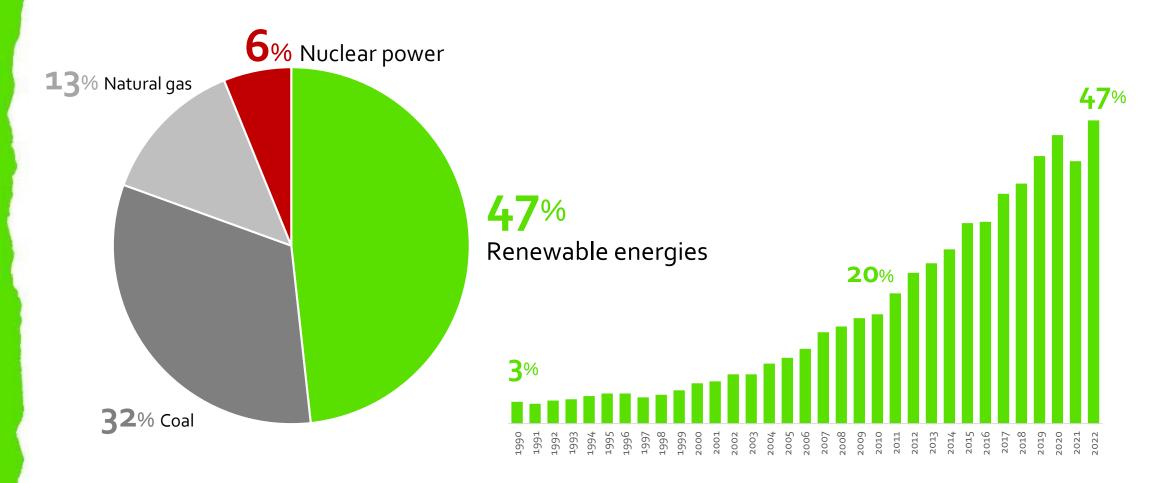
## ドイツの原発



- 最後の3基が2022年12月まで稼働
- 研究炉とウラン濃縮プラント、燃料工場 は期限なしで稼働
- 核廃棄物は、原子炉16の中間貯蔵施設に ある(各原発とセントラルサイト)
- 最終処分場は未定

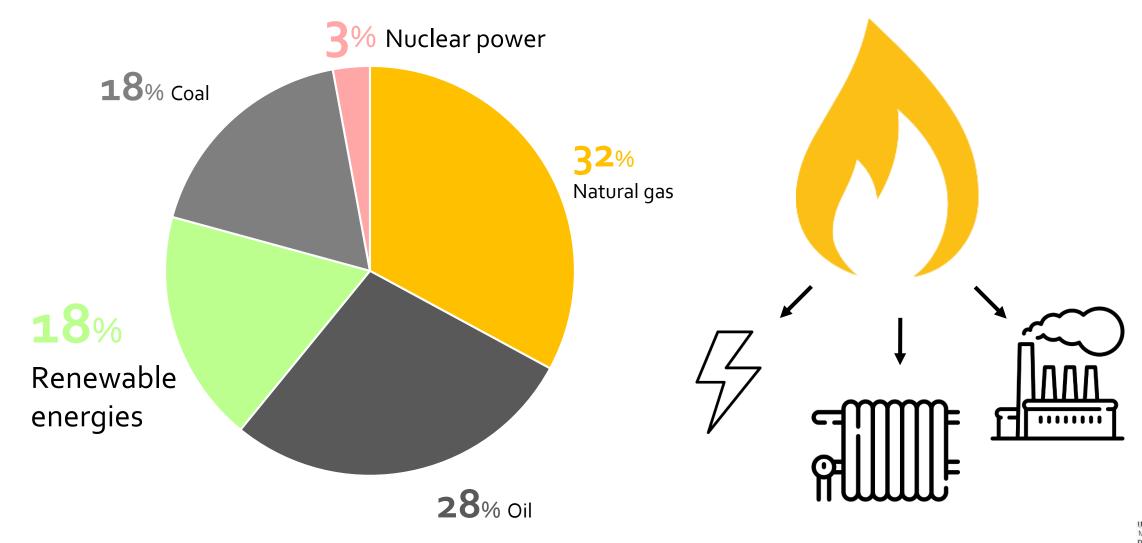


# ドイツの電源構成 (2022)

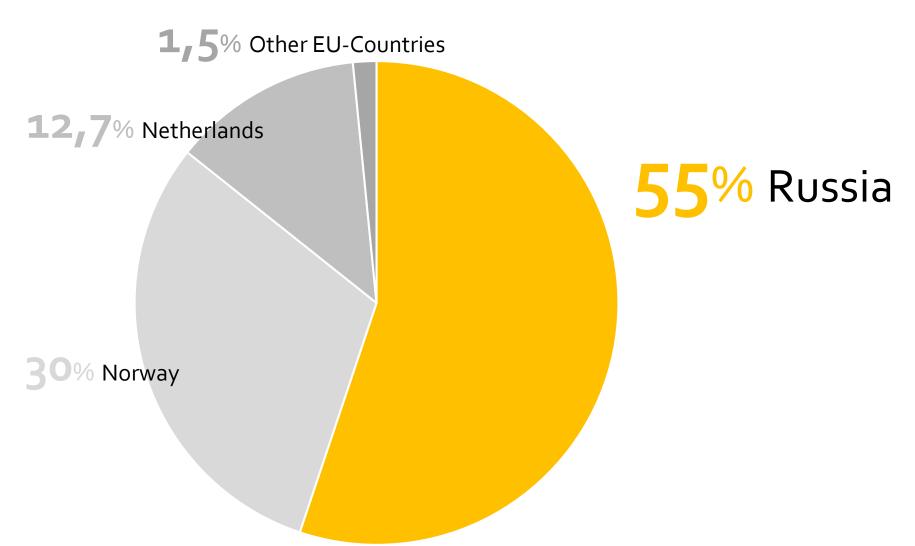




## 一次エネルギー消費(2022)



# ドイツの天然ガス輸入国(2022)



## 現在の政治状況



政府や省庁、環境団体は稼働延長に反対



CDUとFDPの一部は 原発の稼働延長に賛成 民意の変化



### ドイツのエネルギー政策

- · LNGの輸入急拡大
- 廃炉となった石炭火力をバックアップとして利用
- ・ 天然ガスは熱利用
- 省エネ (?)









## 議論の内容

- 欧州のロシアのウランへの依存
- 原発は熱供給に利用できない
- 2022年末に脱原発が予定されている
  - 稼動年数、回収、安全性テスト
  - 燃料
  - 作業人員
  - 安全性テスト
- 稼動寿命延長は、核廃棄物の増加と処分場探しの終了を 意味する





## 結論と展望

- 原子力とガスはタクソノミーの基本的な考えと矛盾
- 現在のタクソノミーは、化石燃料と原子力技術に資金が流れ、エネルギー転換を脅かす
- しかし、EUの意思決定プロセスはまだ進行中
- EUは、グリーンウォッシングを防ぐ代わりに、過去最大のグリーンウォッシングの道具を作ろうとしている
- エネルギー転換の目標達成はまだ遠い
- 現在のエネルギー危機は、原子力の議論を煽る
- 原子力発電は非常に危険

#### THANK YOU FOR YOUR ATTENTION



Jan Warode

Campaigner Nuclear Energy Politics

Bund für Umwelt und Naturschutz Deutschland (BUND) Friends of the Earth Germany Kaiserin-Augusta-Allee 5, 10553 Berlin

Jan.warode@bund.net

